

洲本市 子ども・子育て支援二一ズ調査（就学前児童保護者用）

調査ご協力をお願い

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では「洲本で子育て！ みんなきらめく笑顔のまち」を基本理念とした「洲本市 子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期洲本市子ども・子育て支援事業計画（平成32～36年度）」の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態、ご要望・ご意見などを把握すべく、「洲本市 子ども・子育て支援二一ズ調査」を行います。

この調査は、洲本市にお住まいの就学前児童の保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定及びまちづくり施策の参考としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますようお願いいたします。

平成31年●月

洲本市長 竹内 通弘

【ご記入に当たってのお願い】

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- 回答は、当てはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、●月●日（●）までにご投函ください。

【お問い合わせ先】 洲本市 健康福祉部 子ども子育て課 保育係
電話：0799-22-1333

【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおり（施設状況は平成31年1月現在の内容です）

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
洲本市内では、市立幼稚園5園、柳幼稚園
- ・認可保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
洲本市内では、市立保育所9園
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項） 洲本市内では、洲本こども園、千草こどもの園、おおの
- ・認可外保育施設：認可保育所以外の保育施設（例 事業所内保育施設：病院内保育室など、その他：いちごキッズ、オリーブ保育園など
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成31年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。小学校区でお答えください。(〇は1つだけ)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|------------------------|---------|
| 1. 洲本第一小 | 2. 洲本第二小 | 3. 洲本第三小 | 4. 加茂小 | 5. 大野小 |
| 6. 由良小 | 7. 中川原小 | 8. 安乎小 | 9. 都志小 | 10. 鮎原小 |
| 11. 広石小 | 12. 鳥飼小 | 13. 堺小 | 14. 広田小 (南あわじ市・洲本市組合立) | |

※小学校区が分からない場合は、お住まいの地区名をご記入ください()

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成30年4月2日以降 | 2. 平成29年4月2日～平成30年4月1日 |
| 3. 平成28年4月2日～平成29年4月1日 | 4. 平成27年4月2日～平成28年4月1日 |
| 5. 平成26年4月2日～平成27年4月1日 | 6. 平成25年4月2日～平成26年4月1日 |
| 7. 平成24年4月2日～平成25年4月1日 | |

問3 生計を共にしているご家族(世帯員)は、ご回答いただく方を含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さん(0～18歳未満)の人数は何人ですか。(口内に数字を記入)

世帯員の人数 人 うち 子どもの人数 人

問4 この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. その他() |
|-------|-------|--------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方には、配偶者はいらっしゃいますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っている方は、お子さんからみてどなたですか。(〇は1つだけ)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他() |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問7 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収(税込み)はおおよそいくらですか。(1つに〇)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 140万円未満 | 2. 140万円以上200万円未満 |
| 3. 200万円以上240万円未満 | 4. 240万円以上280万円未満 |
| 5. 280万円以上310万円未満 | 6. 310万円以上340万円未満 |
| 7. 340万円以上370万円未満 | 8. 370万円以上400万円未満 |
| 9. 400万円以上500万円未満 | 10. 500万円以上750万円未満 |
| 11. 750万円以上 | 12. わからない |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方（施設）を、お子さんからみた関係でお答えください。（〇はいくつでも）

- | | | | | |
|-----------|-----------|--------|--------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. 幼稚園 | 5. 保育所 |
| 6. 認定こども園 | 7. その他（ ） | | | |

問9 宛名のお子さんの子育てに、大きな影響を与えと思われる環境は何ですか。（〇はいくつでも）

- | | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問11 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（〇は1つだけ）

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問11-1へ | 2. ない ⇒ 問12へ |
|-------------------|--------------|

問11-1 問11で「1. いる／ある」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童館等） |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 県や市区町村の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（ ） | |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

■国は、平成31年10月の消費税引き上げの時期に合わせて、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもと、3歳*から5歳までのすべての子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園（教育・保育）の費用を無償化することとしています。

※幼稚園については満3歳（3歳になった日）から、保育所については3歳児クラス（3歳になった後の最初の4月以降）

問12 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、1年後の予定も（変更のない方も）お答えください。（母親、父親それぞれ当てはまるもの1つに○）

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄についてご記入ください。

※週5日程度・1日8時間程度の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。

(1) 母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

(2) 父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問13-1に示した事業が含まれます。

問13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（○は1つだけ）

1. 利用している ⇒ 問13-1へ

2. 利用していない ⇒ 問13-3へ

問 14 すべての方にかがいます。今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2. 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3. 認定こども園
（1号認定の教育利用・預かり保育の利用なし） | 4. 認定こども園（1号認定の教育利用・預かり保育を定期的に利用） |
| 5. 認定こども園（2・3号認定の保育利用） | 6. 認可保育所
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの） |
| 7. 小規模な保育施設
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。現在、洲本市にはありません） | 8. 家庭的保育
（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。現在、洲本市にはありません） |
| 9. 事業所内保育施設 | 10. その他の認可外保育施設 |
| 11. 居宅訪問型保育
（保育者が子どもの家庭で保育する事業。現在、洲本市にはありません） | 12. ファミリー・サポート・センター
（地域住民が子どもを預かる事業。現在、洲本市にはありません） |
| 13. その他（ ） | |

①定期利用したい事業の番号	②希望日数・時間 （（ ）内に数字を記入）	③利用希望場所 （1つに○）
第1希望	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時まで	1 洲本市 2 他の市町村 （具体名 ）
第2希望	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時まで	1 洲本市 2 他の市町村 （具体名 ）
第3希望	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時まで	1 洲本市 2 他の市町村 （具体名 ）

問14-1 問14で「1. 幼稚園（預かり保育の利用なし）」「2. 私立幼稚園（預かり保育を定期的に利用）」を選ばれた方にかがいます。他の保育・教育の事業よりも、幼稚園の利用を特に強く希望しますか。（○は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問15 宛名のお子さんの平日の教育・保育事業を選ぶ際に、重視することは何ですか。
 （○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 場所的な通いやすさ | 2. 安全や衛生面が優れていること |
| 3. 保育者等の人員体制や専門性・人柄 | 4. 教育・保育の方針や内容 |
| 5. 園舎・園庭などの施設や設備 | 6. 保育料などの費用負担額 |
| 7. 給食（昼食・おやつなど）があること | 8. 幼児教育を受けられること |
| 9. きょうだいや友人が通っていること | 10. 通園バスなどによる送迎があること |
| 11. 3歳児から3年保育を行っていること | 12. 0歳児から保育を行っていること |
| 13. 利用できる曜日や時間 | 14. その他（ ） |

宛名のお子さんの地域子育て支援事業の利用希望についてうかがいます。

問 16 地域子育て支援拠点事業について、今後利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

「1. 今後利用したい」場合は、希望するおおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。(※「地域子育て支援拠点事業」とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、洲本市では、**洲本子育て学習センター**と**五色すこやか子育てセンター**で実施しています。)

1. 今後利用したい
 1 週あたり () 回 もしくは 1 ヶ月あたり () 回程度
2. 利用したいとは思わない

問 17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものはありますか。事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい (利用を続けたい)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①乳幼児健診・相談	1	2	1	2	1	2
②新生児訪問事業 こんにちは赤ちゃん事業	1	2	1	2	1	2
③ 洲本子育て学習センター 五色すこやか子育てセンター	1	2	1	2	1	2
④児童館・児童センター	1	2	1	2	1	2
⑤まちの子育てひろば	1	2	1	2	1	2
⑥育児サークル	1	2	1	2	1	2
⑦幼稚園・保育所等の園庭開放	1	2	1	2	1	2
⑧家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
⑨洲本市子育てハンドブック	1	2	1	2	1	2
⑩母子健康包括支援センター	1	2	1	2	1	2
⑪子育て応援パスポートカード	1	2	1	2	1	2
⑫子育て応援タクシー利用助成 (なのはチケット)	1	2	1	2	1	2
⑬SNS (Facebook「なのはくらぶ」、Instagram)	1	2	1	2	1	2

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 18 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～14時のよう24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} →	利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
---	-----	---

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} →	利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
---	-----	---

問18-1 問18の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他 ()	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 4. リフレッシュのため
--	--

問 19 「幼稚園」を利用されている方にかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～14時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} →	利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
--	-----	--

問19-1 問19で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 週に数回仕事が入るため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 5. 子どもに規則正しい生活をさせるため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 4. リフレッシュのため 6. その他 ()
--	---

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)

問 20 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 13 で 1 に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 21 にお進みください。
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問20-1へ	2. なかった ⇒ 問21へ
----------------------	---------------------

問20-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	日数	
①. 父親が休んだ	() 日	⇒ 問20-2へ
②. 母親が休んだ	() 日	
③. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日	⇒ 問21へ
④. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日	
⑤. 病児・病後児の保育を利用した	() 日	
⑥. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
⑦. その他()	() 日	

問20-1で「①.」「②.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問20-3へ	
2. 利用したいとは思わない	⇒ 問20-4へ

問20-3 問20-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(○はいくつでも)

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 4. その他()	
--	--

⇒ 問21へ

問20-4 問20-2で「利用したいとは思わない」に○をつけた方うかがいます。そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()	

宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	()日
3. その他()	()日
4. 利用していない ⇒ 問21-1へ	

⇒ 問23へ

問21で「4. 利用していない」と回答した方うかがいます。

問21-1 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります）

1. 利用したい	計（ ）日	⇒ 問22-1
①. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日	
②. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日	
③. 不定期の就労	（ ）日	
④. その他（ ）	（ ）日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問23へ		

問22-1 問22で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問23の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業
4. その他（ ） |
|---|

問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数	
1. あった	①. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	()泊	⇒ 問23-1
	②. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業）	()泊	
	③. ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	()泊	
	④. 子どもを同行させた	()泊	
	⑤. 子どもだけで留守番をさせた	()泊	
	⑥. その他（ ）	()泊	
2. なかった			

問23で「1. あった ①.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
⇒①. 以外を選択した方は 問 24 へ

問23-1 その場合の頼みやすさはどの程度でしたか。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------|-------------------|------------|
| 1. 頼みやすい | 2. どちらかというとな頼みにくい | 3. 大変頼みにくい |
|----------|-------------------|------------|

**宛名のお子さんが来年度、小学校就学予定である方に、
就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ あてはまらない方は、問 28 へ

問 24 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

また、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）14時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ ※2	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時（ ）分まで
6. 放課後子ども教室 ※3	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館・児童センターで行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

※2 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、**一定の利用料がかかります。**

※3 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、利用することができます。

問 25 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）14時のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時（ ）分まで
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館、児童センターで行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 26 問 24 または問 25 で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。((1) (2) それぞれに○は1つだけ)

また利用したい時間帯を、() 内に (例) 09 時～14 時のように 24 時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1～3年生) の間だけ利用したい 2. 高学年 (4～6年生) でも利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 () 時 () 分から () 時 () 分まで
--	-----	--

(2) 日曜・祝日

1. 低学年 (1～3年生) の間だけ利用したい 2. 高学年 (4～6年生) でも利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 () 時 () 分から () 時 () 分まで
--	-----	--

問 27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○は1つだけ)

また利用したい時間帯を、() 内に (例) 09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年 (1～3年生) の間だけ利用したい 2. 高学年 (4～6年生) でも利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 () 時 () 分から () 時 () 分まで
--	-----	--

**育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 28 宛名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用されましたか。(○は1つだけ)

1. 母親が利用した 2. 父親が利用した 3. 母親と父親の両方が利用した 4. 利用しなかった	
--	--

問 28 で「1. ～3. 」と回答した方にうかがいます。

問 28-1 育児休業から復帰されたとき、お子さんの月齢は何か月でしたか。() 内に、具体的に数字でご記入ください(「3. 」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください)。

子どもは () 歳 () か月だった	
----------------------	--

問 28-2 育児休業明けに、希望する保育事業をすぐ利用できましたか。(○は1つだけ)

1. 育児休業期間を調整せずにできた 2. 育児休業期間を調整したのでできた 3. できなかった 4. 希望しなかった	
--	--

問28-3 問28-2で「3. できなかった」と回答した方にうかがいます。どのように対応されましたか。
(○は1つだけ)

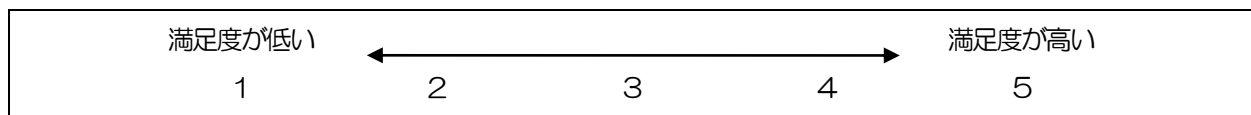
- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 希望とは違う保育事業を利用した | 2. 事業所内の保育事業を利用した |
| 3. 上記以外の保育事業を利用した | 4. 家族等にみてもらうことで対応した |
| 5. 仕事を辞めた | |

子育て支援全般についてうかがいます。

問29 市に対して、どのような子育て支援の充実を期待していますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 児童館・児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実 |
| 2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備 |
| 3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備 |
| 4. 保育所の充実 |
| 5. 幼稚園の充実 |
| 6. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の充実 |
| 7. 病児・病後児保育の充実 |
| 8. 休日保育の充実 |
| 9. 幼稚園や保育所等にかかる費用負担の軽減 |
| 10. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育の促進 |
| 11. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備 |
| 12. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実 |
| 13. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮 |
| 14. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ |
| 15. 子育てについて学べる機会の充実 |
| 16. その他 () |

問30 お住まいの地域における子育て環境や、支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



問 31 次の①～⑧の環境・モノについて、子どもにとって必要であると思いますか。(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
①一日三度(朝・昼・夕)の食事	1	2	3
②必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
③新しい文房具	1	2	3
④季節にあった衣服	1	2	3
⑤おこづかい	1	2	3
⑥子ども専用の勉強机	1	2	3
⑦遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2	3
⑧希望すれば大学等への進学	1	2	3

問 31-1 次の①～⑧の環境・モノについて、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。(それぞれ1つに○)

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
①一日三度(朝・昼・夕)の食事	1	2
②必要なときに病院・診療所に行く	1	2
③新しい文房具	1	2
④季節にあった衣服	1	2
⑤おこづかい	1	2
⑥子ども専用の勉強机	1	2
⑦遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2
⑧希望すれば大学等への進学	1	2

問 32 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

(それぞれ1つに○)

項 目	1 まったくない	2 何度かあった	3 頻繁にあった
必要な食料が買えなかった	1	2	3
必要な衣料が買えなかった	1	2	3
電気料金の滞納	1	2	3
ガス料金の滞納	1	2	3
水道料金の滞納	1	2	3
家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3

問33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。